

ごあいさつ

公益財団法人 日本テニス協会
会 長

山西 健一郎



「第36回全国実業団対抗テニストーナメント」を、数々の国際大会が開催されてきた広島市の広島広域公園テニスコートにて、今年も開催できますことを大変嬉しく思うとともに、全国各地域の代表として出場を果たされた各チームの皆さま、日頃、実業団テニスの活動に暖かいご理解をいただき、その発展にご尽力いただいている所属企業・官公庁の皆さまに、心からのお祝いを申し上げます。

この大会は、全国から男子17チーム・女子12チームが参加し、実業団テニスの最高峰である、テニス日本リーグへの昇格をかける場です。

近年、テニス日本リーグにはプロ選手も多く参戦し、国内のテニス団体戦として、名実ともに最高レベルのものとなっています。

ここへの昇格をかける各選手の熱い戦いは、必ずや観戦される方々の共感を呼び、そして見事、昇格を果たしたチームに与えられる栄誉は、そのまま、所属の企業・官公庁、そして代表を輩出した地域の皆さまに、共有いただけるものです。

私たちは、この場に集まった皆さまと、応援されている方々の熱い思いを通じて、テニスの持つ素晴らしい力が、広く共有されることを願っております。

最後になりましたが、ご協賛を頂戴しておりますヨネックス株式会社様、いまだ収束しないコロナ禍のもと、大会の開催、運営にご尽力いただきました、すべての皆さまに深く感謝を申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。